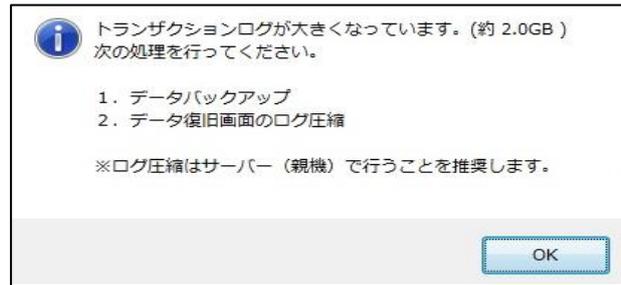


## (1) 概要

トランザクションログが大きくなると、管理者権限のあるユーザーでどっと原価 NEO シリーズを起動する際に、右図メッセージが表示されます。



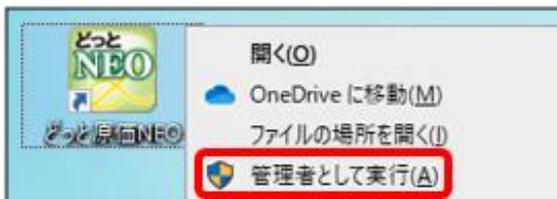
メッセージが表示された場合は、以下の操作方法でログ圧縮処理を行ってください。

## (2) 操作方法

1. お使いの全ての機械のどっと原価 NEO シリーズを終了します。

メニュー：【メンテナンス】 - 【稼働状況】 で、稼働中のユーザーを確認することができます。

2. サーバー機（親機）で、どっと原価 NEO シリーズのアイコンを右クリックし、「管理者として実行」からどっと原価 NEO シリーズを起動します。

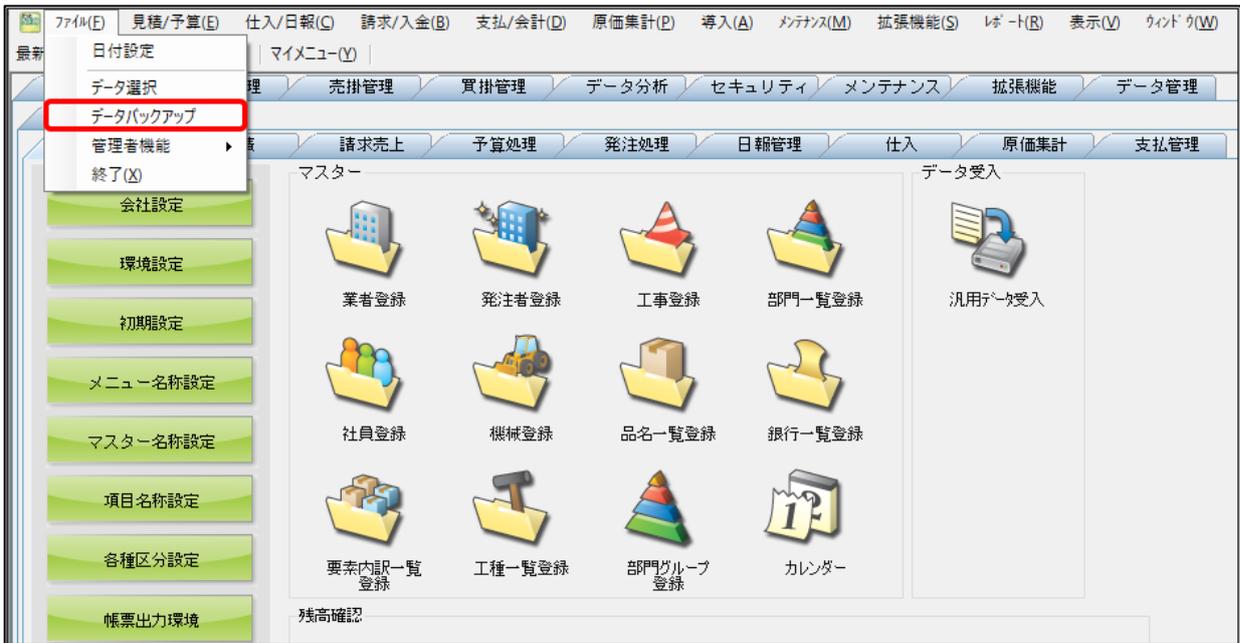


この時のログインユーザーは、管理者ユーザー（admin）を推奨します。  
また、以下の処理が完了するまで、他の機械からどっと原価 NEO シリーズを起動しないでください。

3. 事前にバックアップを取るため、【データバックアップ】を開きます。



ナビメニュー：【データ管理】 - 【データバックアップ】



メニュー：【ファイル】 - 【管理者機能】 - 【データバックアップ】

#### 4. バックアップを行います。

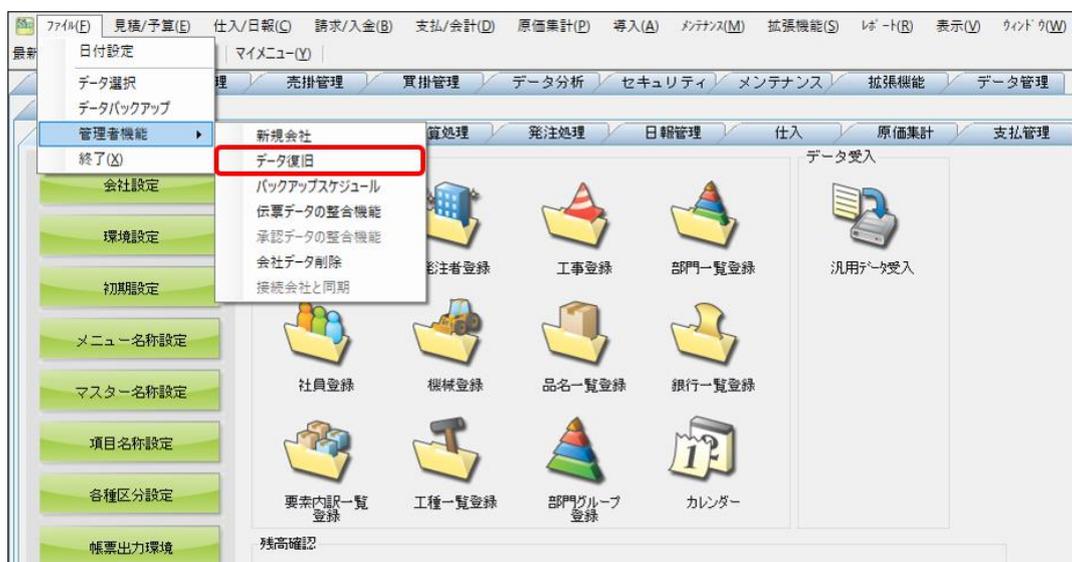


「バックアップ」タブで、データベース情報と Excel 書式情報の両方の「バックアップする」にチェックを入れます。「データベースのバックアップ先フォルダー」及び「Excel 書式のバックアップ先フォルダー」にバックアップの保存先を指定し、「実行 OK」をクリックします。バックアップの保存先は、デスクトップ等にどっと原価 NEO シリーズのバックアップ用のフォルダを作成して、そちらを指定してください。

## 5. バックアップ後、【データ復旧】を開きます。

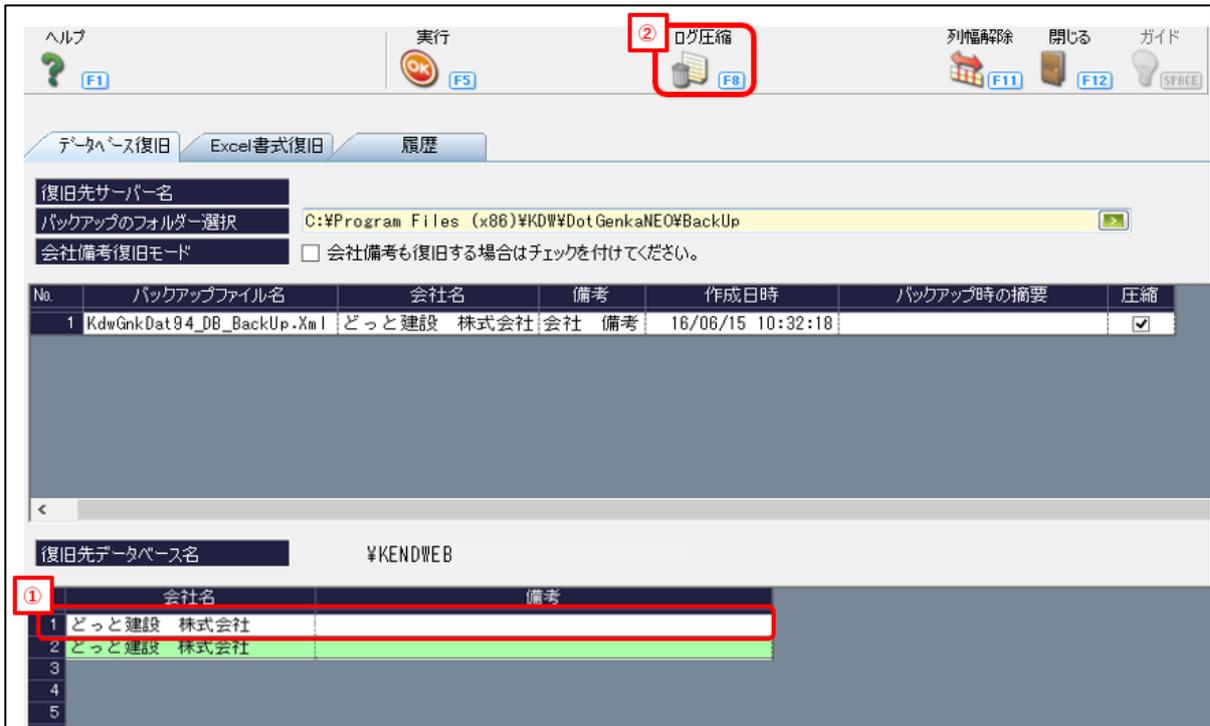


ナビメニュー：【データ管理】 - 【データ復旧】

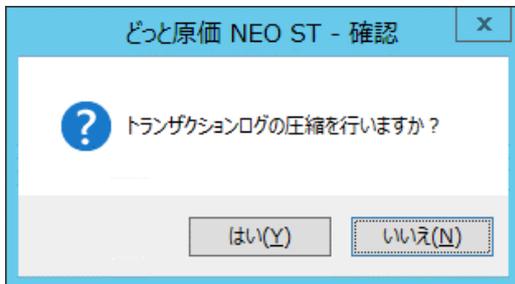


メニュー：【ファイル】 → 【管理者機能】 → 【データ復旧】

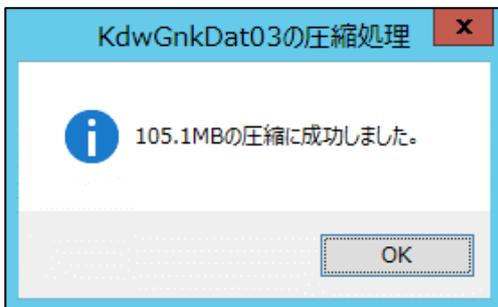
6. 「データベース復旧」タブを開き、①の部分で、圧縮を行う会社データをクリックします。そうすると、ツールボタンの②の部分に「ログ圧縮」が表示されるので、クリックすると圧縮処理が実行されます。



以下のメッセージが表示されましたら、「はい」をクリックします。



ログ圧縮が完了すると、以下のメッセージが2回表示されます。



以上でログ圧縮の処理は完了します。